

### 少年の主張 新たな時代へとどけ 熱い想い

令和元年度田村市少年の主張大会が8月4日、市文化センターで開かれ、小学生の部は「一人でも多くの人を笑顔にするために」と題して発表した佐藤柚葉さん（大越小6年）が、中学生の部は「子供と大人の境界線」と題して発表した武田ひなたさん（大越中3年）がそれぞれ最優秀賞に選ばれました。

この大会は、青少年の健全育成と大人の理解と協力を深めることを目的に実施されていて、地区大会及び各学校から選ばれた小学生6人、中学生6人の計12人が登壇し、社会に向けた意見や未来への希望、家庭・学校・地域活動などで日頃から心に思い描いていることを力強く堂々と発表しました。

来場した多くの市民が、心に響く言葉の力、環境や社会に関する考えの深さに感心していました。

結果は次の通りです。（敬称略）

#### 【小学生の部】

- 最優秀賞…佐藤柚葉（大越小6年）
- 優秀賞…関根くるみ（船引小6年）、猪瀬依千歌（都路小6年）
- 優良賞…渡邊宥樹（常葉小6年）、吉田恵汰（船引南小6年）、根本夏海（滝根小6年）

#### 【中学生の部】

- 最優秀賞…武田ひなた（大越中3年）
- 優秀賞…菅野文人（船引中3年）、吉田千夏（都路中3年）
- 優良賞…浦山夏美（常葉中3年）、宗像葵（船引南中3年）、今泉まひろ（滝根中3年）



▲佐藤 柚葉さん



▲武田 ひなたさん

### 文化センター 学び・笑い あっという間のひととき

7月30日、市文化センター自主文化事業「さかなクンのギョギョッとびっくり!! おさかな教室 in 田村市」が、市文化センターで行われました。さかなクンが得意のイラストを使って、魚の魅力や生態を分かりやすく教えてくれました。お魚クイズコーナーでは、さかなクン自ら客席に降りて、手を上げてくれた子どもたちと触れ合いながら、会場をにぎわせました。

来場したみなさんは、さかなクンの魚についての知識量に、終始ギョギョッと驚いていました。子どもはもちろん、大人も楽しみながら魚について学びました。



◀直接子どもたちと触れ合うさかなクン

#### 【移動水族館も同時開催】

同日、午前10時から午後5時まで船引公民館東側駐車場にアクアマリン移動水族館『アクアラバン』がやってきました。

夏休み期間ということもあり、多くの親子連れが訪れました。大きなタッチプールの中には、ヒトデやナマコ、ウニなどがゆったりと動いており、子どもたちは興味津々。中には恐る恐る触れる子もいました。

子どもたちの感想は一人一人違いますが、「海の生き物に正面から向き合えて楽しかった。」などの声が聞かれました。アクアラバンには子どもたちのにぎやかな声があふれていました。

※アクアラバン…アクアマリン水族館の移動水族館車



▲タッチプールに子どもたちは夢中

### 大越青少年健全育成市民会議 ナイスショット&ナイスキャッチ

7月27日に大越青少年健全育成市民会議主催、子ども会グラウンドゴルフ大会・魚つかみ大会が、大越町つつじヶ丘公園で開かれました。

グラウンドゴルフでは子どもたちがコースを元気いっぱい駆け回り、保護者は日ごろの運動不足解消に、親子で楽しみながらプレーをする姿が見られました。

また、魚つかみ大会では、水槽に放されたイワナを捕まえようと、ずぶ濡れになりながら魚を追いかける子どもたちの歓声が会場に響き、楽しい時間を過ごしました。



### 公民館 合同で学習会を開催

#### 【大越・常葉 高齢者学級と女性学級合同】

7月28日、大越のふれあい学級、常葉の寿学級・女性学級合同教室で相馬野馬追観覧に47人が参加しました。

先祖伝来の旗をはためかせながら駆けぬける甲冑競馬、御神旗を数百の騎馬武者が戦闘さながらに奪い合う神旗争奪戦。砂埃が舞う中を人馬が一体になって走り抜ける迫力に参加者は感動していました。



#### 【大越・都路・常葉合同】

7月31日、会津自然の家で3館合同の「小学生体験学習」が行われ、小学生31人が参加しました。

午前には、木の枝などを使った木工クラフト作成を行い、午後は、大きな池でカヌーに挑戦。カヌーの操作と安全指導を学びました。

参加した子どもたちは、うまく出来たときの喜びを友だちと分かち合い、楽しい夏休みの思い出を作りました。



広告欄 : Advertisement

## 有料広告募集中

問い合わせ…総務部 経営戦略室 (☎0247-81-2117) へ